

第20回尼崎市議会臨時会市長提出予定案件

1 議案の数及び名称

(1) 議案の数

種 別	予 算	計
件 数	1	1

(2) 議案の名称

<予算>

議案第75号 令和2年度尼崎市一般会計補正予算（第7号）

<令和2年7月臨時会>

種 別	予算	番 号	議案第75号	所 管	各事業所管課
件 名	令和2年度尼崎市一般会計補正予算(第7号)				
内 容					
1	補正予算の規模				
	(単位:千円)				
	現在予算額	補正予算額	補正後予算額		
	261,064,985	1,640,934	262,705,919		
2	歳入歳出補正予算額				
	(単位:千円)				
	歳 入		歳 出		
	款	補正予算額	款	補正予算額	
	県支出金	67,000	総務費	216,689	
	繰入金	1,573,934	民生費	22,825	
			商工費	559,650	
			教育費	841,770	
	合 計	1,640,934	合 計	1,640,934	
3	補正予算の内容				
	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、公共施設の感染症対策を実施するほか、路線バス車両等の感染症対策に必要な経費の一部を補助するとともに、個人に対する支援策として、令和2年4月28日から令和2年12月31日までに生まれた新生児の母親に給付金を支給する。</p> <p>また、事業者に対する支援や地域経済を活性化するため、SDGsに資する行動に対して付与するSDGsポイントの拡充及び市独自の決済アプリを活用したポイント還元や、商店街等が実施する電子版プレミアム付商品券の発行事業に対する補助を行うとともに、兵庫県と協調して支給する経営継続支援金の対象とならなかった事業者に対する新たな給付や、市内中小企業等が新たな生活様式に向けた取組を実施する際の経費の補助を行う。</p> <p>さらに、市立小中学校の児童生徒1人1台端末を実現するため、既に導入が決定している小学校高学年・中学校用端末に加え、小学校低学年用端末を整備すること等に伴い補正を行う。各事業の概要等は別紙のとおり。</p>				

補正予算の内容

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策	補正予算額 63,230 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本庁舎整備事業費 感染症対策のため、トイレの洋式化、自動照明化、手洗いの自動水洗化を行う。 ・ 行政情報化推進事業費 庁内会議や研修等における感染症対策のため、WEB会議システムを導入する。 ・ 公共交通感染症防止対策補助金 路線バス車両等における感染症対策に必要な経費の一部を補助する。 ・ 生涯学習プラザ管理運営事業費 等（公共施設の感染拡大防止対策） 公共施設における感染症対策のため、換気設備等を導入する。 	
(2) 生活に困っている世帯や個人に対する支援	補正予算額 167,974 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産特別給付金関係事業費 令和2年4月28日から令和2年12月31日までに生まれた新生児の母親に給付金を支給する。 ・ 生涯学習プラザ管理運営事業費 等（地域担当職員通信環境強化） 地域担当職員の通信環境を整備し、情報提供力等を強化し、課題解決力を向上する。 ・ 生産活動施設利用者支援事業費 生産活動収入による工賃が減少している障害福祉サービス事業所等の利用者を支援。 ・ 修学援助金交付金 家計が急変し、緊急に支援の必要がある高校生の保護者を交付対象者に加える。 	
(3) 事業者等に対する支援や地域経済の活性化	補正予算額 568,620 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 芸術文化公演再開緊急支援事業補助金（県協調事業） 市内の劇場等で感染拡大予防ガイドラインを遵守して公演等を実施した主催者等への施設利用料の減免に対する補助を行う。 ・ SDGs地域ポイント制度推進事業費 SDGs（国連で採択された持続可能な開発目標）に資する行動に対して付与するSDGsポイントの拡充及び市独自の決済アプリを活用したポイント還元を実施する。 ・ 電子版プレミアム付商品券関係事業費 商店街等が実施する電子版プレミアム付商品券の発行事業に対して補助する。 ・ 事業継続支援給付金関係事業費 経営継続支援金の対象とならなかった事業者に対して新たな給付を行う。 ・ 事業者向け感染拡大防止対策等支援事業費 市内中小企業等が新たな生活様式に向けた取組を実施する際の経費の一部を補助。 ・ 観光地域づくり推進事業費 地域の周遊拠点として賑わいを再活性化させるため、開明庁舎の一部を整備する。 ・ 城内まちづくり整備事業費 阪神尼崎駅周辺の集客・周遊を促進させるため、案内サインを追加設置する。 	
(4) 学校の臨時休業や再開等への対応	補正予算額 841,110 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育ICT環境整備推進事業費 児童生徒1人1台端末を実現するため、小学校低学年用端末の整備等を行う。 ・ 学校行事新型コロナウイルス感染症対策事業費 修学旅行における感染症対策のため貸切バスの利用台数を増やす。 	

費目別事業概要

総務費	216,689 千円
出産特別給付金関係事業費	143,000 千円
令和2年4月28日から令和2年12月31日までに生まれた新生児の母親に給付金を支給する。	
本庁舎整備事業費	44,600 千円
本庁舎における感染症対策のため、トイレの洋式化、自動照明化、手洗いの自動水洗化を行う。	
行政情報化推進事業費	3,733 千円
庁内会議や研修等における感染症対策のため、WEB会議システムを導入する。	
公共交通感染症防止対策補助金	8,280 千円
路線バス車両等における感染症対策に要する経費の一部を補助する。	
中央生涯学習プラザ管理運営事業費	605 千円
中央生涯学習プラザにおける感染症対策のため、換気設備等を導入するほか、地域担当職員の通信環境を整備し、情報提供力等を強化し、課題解決力を向上する。	
小田生涯学習プラザ管理運営事業費	930 千円
小田生涯学習プラザにおける感染症対策のため、換気設備等を導入するほか、地域担当職員の通信環境を整備し、情報提供力等を強化し、課題解決力を向上する。	
大庄生涯学習プラザ管理運営事業費	993 千円
大庄生涯学習プラザにおける感染症対策のため、換気設備等を導入するほか、地域担当職員の通信環境を整備し、情報提供力等を強化し、課題解決力を向上する。	
武庫生涯学習プラザ管理運営事業費	3,064 千円
武庫生涯学習プラザにおける感染症対策のため、換気設備等を導入するほか、地域担当職員の通信環境を整備し、情報提供力等を強化し、課題解決力を向上する。	

旧支所等管理運営事業費	1,969 千円
立花地区及び園田地区の庁舎等における感染症対策のため、換気設備等を導入するほか、地域担当職員の通信環境を整備し、情報提供力等を強化し、課題解決力を向上する。	
芸術文化公演再開緊急支援事業補助金	8,970 千円
兵庫県と協調し、市内の劇場等で感染拡大予防ガイドラインを遵守して公演等を実施した主催者等への施設利用料の減免に対する補助を行う。	
あまらぶアートラボ管理運営事業費	341 千円
あまらぶアートラボにおける感染症対策のため、換気設備等を導入する。	
女性・勤労婦人センター施設維持管理事業費	204 千円
女性・勤労婦人センターにおける感染症対策のため、換気設備等を導入する。	
民生費	22,825 千円
生産活動施設利用者支援事業費	21,364 千円
生産活動収入による工賃が減少している障害福祉サービス事業所等の利用者を支援する。	
地域総合センター維持管理事業費	1,461 千円
地域総合センターにおける感染症対策のため、換気設備等を導入する。	
商工費	559,650 千円
SDGs 地域ポイント制度推進事業費	54,400 千円
SDGs に資する行動に対して付与する SDGs ポイントの拡充及び市独自の決済アプリを活用したポイント還元を実施する。	
電子版プレミアム付商品券関係事業費	102,150 千円
商店街等が実施する電子版プレミアム付商品券の発行事業に対して補助する。	

事業継続支援給付金関係事業費	187,000 千円
兵庫県と協調して支給する経営継続支援金の対象とならなかった事業者に対して新たな給付を行う。	
事業者向け感染拡大防止対策等支援事業費	207,000 千円
市内中小企業等が新たな生活様式に向けた取組を実施する際の経費の一部を補助する。	
観光地域づくり推進事業費	7,600 千円
地域の周遊拠点として賑わいを再活性化させるため、開明庁舎の一部を整備する。	
城内まちづくり整備事業費	1,500 千円
阪神尼崎駅周辺の集客・周遊を促進させるため、案内サインを追加設置する。	
教育費	841,770 千円
学校行事新型コロナウイルス感染症対策事業費	19,780 千円
修学旅行における感染症対策のため、貸切バスの利用台数を増やす。	
教育 I C T 環境整備推進事業費	821,330 千円
市立小中学校の児童生徒 1 人 1 台端末を実現するため、既に導入が決定している小学校高学年・中学校用端末に加え、小学校低学年用端末の整備等を行う。	
修学援助金交付金	660 千円
新型コロナウイルス感染症に係る影響により家計が急変し、緊急に支援の必要がある高校生の保護者を交付対象者に加える。	

(参考) 令和2年度補正予算等による新型コロナウイルス感染症への対応

1 新型コロナウイルス感染症拡大防止策 事業費 555 百万円(うち一般財源 190 百万円)

- 障害者支援施設、介護施設、児童福祉施設、学校等へ衛生用品等の経費補助
- 休業要請に係る介護、障害福祉サービス確保等支援(通所から訪問への切替経費)
- 介護施設及び障害者支援施設に対する感染拡大防止支援(簡易陰圧装置等)
- 避難所における感染拡大防止策(パーティション・衛生用品等の購入) 等

2 生活に困っている世帯や個人に対する支援 事業費 48,472 百万円(うち一般財源 330 百万円)

- 特別定額給付金の支給(申請された市民への一律10万円の給付)
- 住居確保給付金の支給要件の拡大
- 子育て世帯臨時特別給付金の支給(対象児童1人あたり1万円の給付)
- 低所得のひとり親世帯へ臨時特別給付金の支給
- 出産特別給付金の支給 等

3 事業者等に対する支援や地域経済の活性化 事業費 1,407 百万円(うち一般財源 910 百万円)

- テナント事業者向け緊急つなぎ資金貸付事業の実施
- 休業要請に応じた個人事業者や中小企業への経営継続支援金の支給
- テイクアウト・デリバリー等促進支援事業の実施
- 尼崎のお店まるごと応援事業(あま咲きチケット)の実施に対する補助
- SDGs 地域ポイント制度推進事業の拡充(SDGs ポイントの拡充、還元等)
- 商店街等が実施する電子版プレミアム付商品券の発行事業に対する補助
- 経営継続支援金の対象とならなかった事業者に対する新たな給付
- 市内中小企業等が新たな生活様式に向けた取組に要する経費の一部を補助 等

4 学校の臨時休業や再開等への対応 事業費 2,463 百万円(うち一般財源 1,331 百万円)

- 民間のオンライン学習支援システムの導入
- 市内小中学校の児童生徒用端末を整備
- 学校園の再開に伴う感染症対策や学習保障等に必要な衛生用品等を購入
- 学習支援員及びスクールサポートスタッフを追加配置 等

5 その他の取組み 事業費 41 百万円(うち一般財源 6 百万円)

- 新型コロナウイルス感染症対策基金の創設 等

合 計

事業費 52,938 百万円(うち一般財源 2,767 百万円)

[参考] 公営企業会計

影響額

- 水道料金及び下水道使用料の減免(基本料金等の全額を6か月分)

約 1,900 百万円